

事務事業評価シート

評価年度	平成30年度	対象事業年度	平成29年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	市民部 人権施策課 山田 員巨	評価責任者 (担当課長)	人権施策課長 山田 員巨
----------	-----------------	-----------------	--------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	青少年会館管理運営事業	② 整理番号	02070103-002
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	心豊かな市民・教育・福祉	
	節	人権文化の創造	
	項	人権擁護の推進	
	号	推進体制の整備	
④ 関連する個別計画	大和高田市人権施策に関する基本指針	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	児童福祉法、大和高田市青少年会館設置条例、大和高田市青少年会館設置条例施行規則		

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	子どもたちの居場所として、遊びやスポーツ、文化活動をとおして、個別的・集団的に指導を行うことにより、子どもたちのなかま意識を高め、豊かな感性を培い、人権を大切にすることを育てる。
② 対象 (誰・何を対象として)	幼児と保護者、青少年
③ 手段 (どのようなやり方で)	各施設において、日々の活動の実施と子ども人権学習を実施し、なかまづくりを基盤として、平和・環境・障がい者問題など、子ども同士が人権について学んだり、自他を大切にしようとする力をつける学習や活動を進める。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	子どもの個性や能力を生かす教育や遊びを充実させ、心豊かで健やかに子どもが育つ環境づくりを進めている。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円、人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
① 直接事業費	11,972	13,687	12,596	12,317	(予算) 42,207
② 概算人件費	(12.73) 42,764	(12.70) 42,798	(12.45) 43,169	(13.09) 47,347	
一般職員(職員数)	(2.73) 19,715	(2.70) 19,794	(2.45) 19,213	(3.09) 21,797	
嘱託職員(職員数)	(10.00) 23,049	(10.00) 23,004	(10.00) 23,956	(10.00) 25,550	
臨時職員(職員数)					
③ 合計(① + ②)	54,736	56,485	55,765	59,664	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源(③ - ④)	54,736	56,485	55,765	59,664	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	① 開館日数(4館)		967 日	965 日	965 日	959 日
	②					
成果指標	① 利用者数	年間利用者数	17,368 人	13,592 人	13,713 人	13,110 人
	②					
効率指標	① 利用者1人あたりのコスト	事業費/年間利用者数	3,152 円	4,156 円	4,067 円	4,551 円
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	自らの人権意識を身につけ、子ども同士の交流や世代間交流により規範的な社会モラルをつけることができると共に余暇時間の有効な活用の推進を図る場として必要である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	少子化時代にも対応した子育てを支援する施設として、学校・地域・家庭が一体となって、事業を展開している。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	青少年の健全育成を図るため効果的、効率的な運営に心がけ、コストの削減を図りながら事業の展開を図る。

6. 今後の方向性

A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価

A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）